

令和 8 年度 課題解決志向のアプリケーション開発エキスパート養成講座 受講申請書

フリガナ氏名	エヒメ タロウ 愛媛 太郎	
生年月日	昭和/平成〇〇年〇〇月〇〇日 (満〇〇歳)	
現住所	〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 TEL 000-000-0000 携帯 TEL 000-0000-0000 E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇	
勤務先	株式会社〇〇	
勤務先住所	〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町 TEL 000-000-0000	
最終学歴	平成〇〇年〇〇月	〇〇大学工学部情報工学科 卒業
職歴	平成〇〇年〇〇月	株式会社〇〇 〇〇部 採用
	平成〇〇年〇〇月	株式会社〇〇 〇〇部 〇〇課 (現職)
保有資格	(例) 技術士	登録年月日 年 月 日 登録番号 No.
	(例) 基本情報技術者試験	平成〇〇年〇〇月 基本情報処理技術者試験合格

修了要件には、基礎科目を 24 時間以上受講することが含まれています (科目の組み合わせは自由です)。

受講する基礎科目 (合計して 24 時間以上になるように) を選択してください (科目名に〇)。					
ソフトウェア工学(12 時間)	〇	アプリケーション開発(12 時間)		モデルベース開発(6 時間)	
セキュリティ(6 時間)	〇	クラウドシステム開発(12 時間)			

(様式-2) (記入例)

氏名 愛媛 太郎

実務経歴（情報技術関連の実務経験、または、情報技術の導入に関わる管理者としての実務経験を記入）					
所 属	部課名・役職	関係実務	勤務期間		備考 ※
株式会社〇〇 株式会社〇〇	〇〇部（テスト担当） 〇〇部（開発担当）	〇〇管理 〇〇開発	H00.00～H00.00 H00.00～H00.00	1年6ヶ月 2年	
			勤務期間のうち、重複期間は 合計に含みませんのでご注 意下さい		
			年月の合計期間をまちがえ ないように！！		
			↓		
			計 3 年 6 ヶ月		
上記の通り相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 申請者					
上記の者の受講を推薦する。 令和 年 月 日 所属所長					

注1：※印のある枠内には何も記入しないで下さい。
注2：現在の所属機関での実務経歴について証明をもらってください。現在の所属機関以外での実務経歴については、別紙（様式自由）を作成し提出してください。
注3：押印は不要ですが、所属組織内の所定手続きは必ず行ってください。

フリガナ氏名	エヒメ タロウ 愛媛 太郎	
生年月日	昭和/平成〇〇年〇〇月〇〇日 (満〇〇歳)	
現住所	〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 TEL 000-000-0000 携帯 TEL 000-0000-0000 E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇	
勤務先	株式会社〇〇	
勤務先住所	〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町 TEL 000-000-0000	
最終学歴	平成〇〇年〇〇月	〇〇大学工学部情報工学科 卒業
職歴	平成〇〇年〇〇月	株式会社〇〇 〇〇部 採用
	平成〇〇年〇〇月	株式会社〇〇 〇〇部 〇〇課 (現職)
保有資格	(例) 技術士	登録年月日 年 月 日 登録番号 No.
	(例) 基本情報技術者試験	平成〇〇年〇〇月 基本情報処理技術者試験合格

科目履修では、お好きな講座を受講いただくことが可能です。受講したい科目をお選びください。
(複数選択可)

以下、受講希望の科目に○を記載してください。					
	ソフトウェア工学(12 時間)		アプリケーション開発(12 時間)	○	モデルベース開発(6 時間)
○	セキュリティ(6 時間)		クラウドシステム開発(12 時間)		

(様式-2) (記入例)

氏名 愛媛 太郎

実務経歴（情報技術関連の実務経験、または、情報技術の導入に関わる管理者としての実務経験を記入）					
所 属	部課名・役職	関係実務	勤務期間		備考 ※
株式会社〇〇 株式会社〇〇	〇〇部（テスト担当） 〇〇部（開発担当）	〇〇管理 〇〇開発	H00.00～H00.00 H00.00～H00.00	1年6ヶ月 2年	
			勤務期間のうち、重複期間は 合計に含みませんのでご注 意下さい		
			年月の合計期間をまちがえ ないように！！		
			↓		
			計 3 年 6 ヶ月		
上記の通り相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 申請者					
上記の者の受講を推薦する。 令和 年 月 日 所属所長					

注1：※印のある枠内には何も記入しないで下さい。
注2：現在の所属機関での実務経歴について証明をもらってください。現在の所属機関以外での実務経歴については、別紙（様式自由）を作成し提出してください。
注3：押印は不要ですが、所属組織内の所定手続きは必ず行ってください。